

納入事例

朝倉市総合市民センター（ピーポート甘木）様

中ホールの音響調整卓に採用された Soundcraft “Vi1”。
コンパクトながら豊富な入出力を備え、操作性・サウンドともに好評。

H!BINO

hibino group



▼朝倉市総合市民センター （ピーポート甘木）

〒 838-0068

福岡県朝倉市甘木 198 番地 1

【問い合わせ先】

朝倉市教育部 文化課

TEL : 0946-22-0001

<http://www.city.asakura.lg.jp>

【運用開始時期】

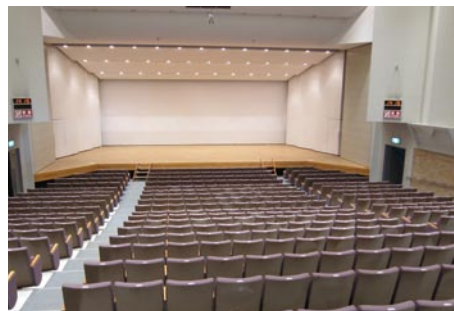
2011 年 3 月

【主要な納入機材】

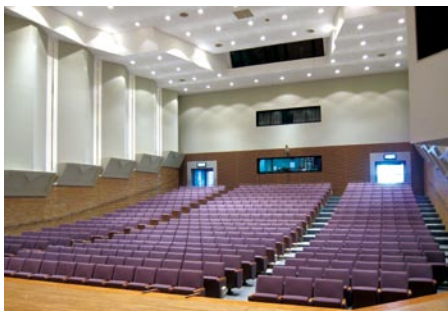
機材	デジタル・ミキシングコンソール
ブランド名	Soundcraft
製品名	Vi1



音響調整室内の Soundcraft “Vi1”



中ホール：間口 16m × 奥行 9m × 高さ 6m、478 の固定席をもつ多目的ホール。



■ 人々が集う複合文化施設

朝倉市総合市民センター様は、旧甘木市の市制 40 周年を記念して 1994 年に整備された文化施設です。愛称の「ピーポート甘木」のピーポートとは、ピープルポートの略で「人々が集う港のような施設」という意味合いがこめられています。古典や歌舞伎など伝統芸能の継承に力を入れており、サークルの発表会が活発に行われています。施設は、大・中ホールのほかに、生涯学習センター、視聴覚室を備えた市立図書館、保健福祉センターを併設。伝統文化の継承と新たな文化の創造、福祉活動、生涯学習活動の拠点として機能しています。

■ コンパクトで豊富な入出力、操作性に優れた “Vi1”

中ホールの音響調整卓の老朽化に伴い、機材の入れ替えが行われました。「今まで使用してきたアナログコンソールの入力フェーダー数 16 を確保しつつ、出力数の多いデジタルのコンソール」というご要望にかなったのが、Soundcraft のデジタル・ミキシングコンソール “Vi1” でした。Vi1 はコンパクトながらも入力フェーダー 16、入力 32 モノ +6 デジタル、バス出力 24 を備えています。オペレーターの原野孝幸さんは「以前のコンソールより小さくて場所をとらないうえ、入出力数も増えて満足しています。大画面には各フェーダーに対応するチャンネルのメーターが一度に表示されますし、情報量も多くて助かります。一目で状況が確認できるのは安心ですね。わかりやすいサーフェスは迷うことなく操作できるし、覚えるのも早かったです。音も良い。システムプランがイメージ通りに構築できる点も気に入っています。」と語ってくださいました。また、AUX、グループ、マトリクスなど機能別にフェーダー内部の LED カラーが変化する FaderGlow 機能も視認性が良いと好評です。

●お問い合わせ先

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.

ヒビノインターサウンド株式会社

スチューダー・ジャパンプロードキャスト株式会社

TEL : 03-5783-3110

TEL : 03-5783-3882

TEL : 03-3450-4851